



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.18

太田地域で光学レンズを製造しているのが、三共光学工業株式会社太田工場（萩原達俊代表取締役社長、本社・東京都）です。同社は1929（昭和4）年に東京都荒川区で創業。1998（平成10）年に太田地域に同工場を開設しました。

主力製品は、高級一眼レフデジタルカメラ用交換レンズなどの映像用レンズや半導体露光装置・液晶露光装置に使用される産業機器用レンズ。材料となる光学用ガラスや結晶材から10の工程を掛け作られます。研磨の工程では、熟練の職人がナノメートル（髪の毛の太さの1万分の1程度）単位の球面精度で研磨を



究極の精度に磨きをかける

三共光学工業(株)太田工場

[太田]

製造品目／光学レンズ

従業員数／220人(太田工場)

※今回の案内人は工場長の深田浩美さん

行います。使用する治工具は、使い勝手が良く信頼が置ける自社製。社内に専用部門を設け、治工具づくりから手がけます。また、国内屈指の検査機器を導入し、厳しい検査・管理を徹底することで、精度の高いレンズづくりに磨きをかけています。

精度を極めた製品づくりが高い評価を受け、宇宙観測用の大型望遠鏡に使用される特別なレンズ製造も請け負う同工場。「大きい・小さい・面倒くさいを迅速に！」を合言葉に、創業以来培ってきた技術力と研究開発力、そして徹底した品質管理で、これからの高精度の製品を作り続けます。